

We can do it!

栗生小学校 5年生
令和5年11月29日
第26号

学習発表会～百花繚乱～

先日は、学習発表会にお越しくださりありがとうございました。今年の学習発表会のテーマは「百花繚乱」でした。テーマの通り、子供達一人一人が輝き、成長したことが保護者の皆様にも伝わったのではないのでしょうか。

当日の朝、緊張している様子も見られましたが、今までの練習の成果を120%発揮しようと全員が学級目標の「We can do it」を胸にステージに立ちました。発表が終わった後の子供達は満面の笑顔で教室に帰って来て、その姿から一人一人が、今出せる全力を出し切れたことが伝わってきました。学習発表会までの練習や準備などを通して、仲間と助け合い、高め合ってきた5年生は、さらに輝くチームに近付くことができました。

保護者の皆様、応援ありがとうございました。2学期も残り1か月となりました。引き続き、よろしくお願いたします。



「成長できた学習発表会」

「いってきます!」

私は日曜日の朝、私達ならできると自信满满で家を出ました。四年生の発表が始まり、衣装に着替えたり、トイレに行ったりしているときと少しづつ緊張が高まってきました。「セリフを忘れたらどうしよう」と不安な気持ちも出てきて、朝の自信满满的の私がどこかに行ってしまうような感じがしました。だけど、そんなときは私達の学級目標「We can do it」を輝けチーム5年生」を思い出します。みんなが円になって気合いを入れました。今年も、どんな時も学級目標に向かってがんばってきました。だから、今日も「私達ならできる」と自分に言い聞かせステージに向かいました。

私は第一場面の一番初めのセリフを言います。

「あーみんな久しぶりー!」

この一言だけでも、とても緊張しました。だけど、そのあと同じ場面の友達が次々とセリフを言ってくれたので安心してできました。無事に劇は進み、最後のダンスです。指先まで力を入れて踊りました。会場のお客さんが手拍子をしてくださいました。楽しく踊ることができました。今までで一番いい発表でした。今まで一生懸命がんばってきてよかったと思いました。

道下 凜奈

「学習発表会で得たもの」

ぼくは、今日の学習発表会で得たものが二つあります。一つ目は勇気です。ぼくは、練習を始めたころ、恥ずかしくてなかなか大きな声が出なかったり、セリフに合わせて動いたりできませんでした。本番までに完璧にできるかなと不安もありました。でも、家でも学校でもたくさん練習をして、恥ずかしさはどんどんなくなっていきました。そして、気づいたら堂々と演技することができていました。不安なことや心配なことも勇気を出して挑戦すればできると思いました。

二つ目は、友達の大切さです。動きや視線に困ったとき、たくさん友達が

「こうしたらいいんじゃない?」とアドバイスしてくれました。アドバイスしてもらったことで、「こうしてみよう!」と思うことができました。他にも、よく間違えるところは合図をしてくれたり、注意をしてくれたりしました。友達のおかげで、すばらしい劇をやり遂げることができました。

ぼくは、みんなで成長しているなと感じました。そして、やっぱり、ぼく達ができる子だと思えます。これからも、一歩勇気を踏み出すこと、友達の存在を大切に生活していきたいです。

城田 壮馬